

令和7年度 浜松地区 第2回 感染対策地域連携を考える会  
2026年2月20日

# 浜松地区 耐性菌サーベイランス報告

浜松医科大学医学部附属病院 感染制御センター

## はじめに

- 地域における薬剤耐性菌の監視が重要視されており、2022年度の診療報酬改定では、感染対策向上加算への変更に伴い、J-SIPHE等による全国サーベイランス参加が求められている。
- 静岡県浜松地区（浜松市・湖西市）において2006年からMRSAやESBL産生菌等を対象とした耐性菌サーベイランスを実施しており、各医療機関における院内感染対策に有用な情報の還元等を行うことが必要である。

# 耐性菌サーベイランス概要

## 調査期間

2016年1月 ~ 2025年12月の10年間

## 調査項目

- 手作業によるESBL産生菌の集計
  - ESBL産生菌の検出状況
    - Escherichia coli*、*Klebsiella pneumoniae*、*Proteus mirabilis*
- J-SIPHEによる集計
  - MRSA分離率、耐性菌検出状況、菌種別薬剤感受性率
- 薬剤耐性（AMR）アクションプラン成果指標
- 血液培養検査の実施状況
- CDI院内発生状況

## 浜松地区耐性菌サーベイランスの参加施設（25施設）

加算1施設	加算2施設	加算3施設	
遠州病院	市立湖西病院	佐久間病院	浜松北病院
聖隷浜松病院	浜松南病院	十全記念病院	浜松市リハビリテーション病院
聖隷三方原病院		神経科浜松病院	浜松とよおか病院
天竜病院		すずかけセントラル病院	北斗わかば病院
浜松医科大学医学部附属病院		天竜厚生会診療所	松田病院
浜松医療センター		天竜すずかけ病院	丸山病院
浜松赤十字病院		浜北さくら台病院	三方原病院
浜松ろうさい病院		浜名病院	

# 集計方法

## 手作業による集計

- 同一患者で複数回検出されている場合は**1年で1件**として集計
- 初回分離株の感受性結果で集計
- 各菌種の総件数は感受性試験を実施した件数
- ESBLはCLSIのスクリーニングと確認試験により判定

## J-SIPHEによる集計

- 同一患者で複数回検出されている場合は**1月に1件**として集計
- 入院患者のMRSA分離率は還元情報の「MRSA検出割合の推移」から集計
- 菌種別の薬剤感受性率は検出区分を「院内院外区分なし」で設定し算出

# 血液培養における評価指標の算出方法

## ■ 血液培養の評価指標

○ 血液培養の複数セット率

○ 血液培養の検体提出率（1,000患者・日あたりの採取セット数）

血液培養が適切なタイミングで行われているかの指標

$$1,000\text{患者}\cdot\text{日あたりの血培セット数} = \frac{\text{提出セット数}\times 1,000}{\text{在院患者延数}}$$

# CDIにおける評価指標の算出方法

- CDIの評価指標

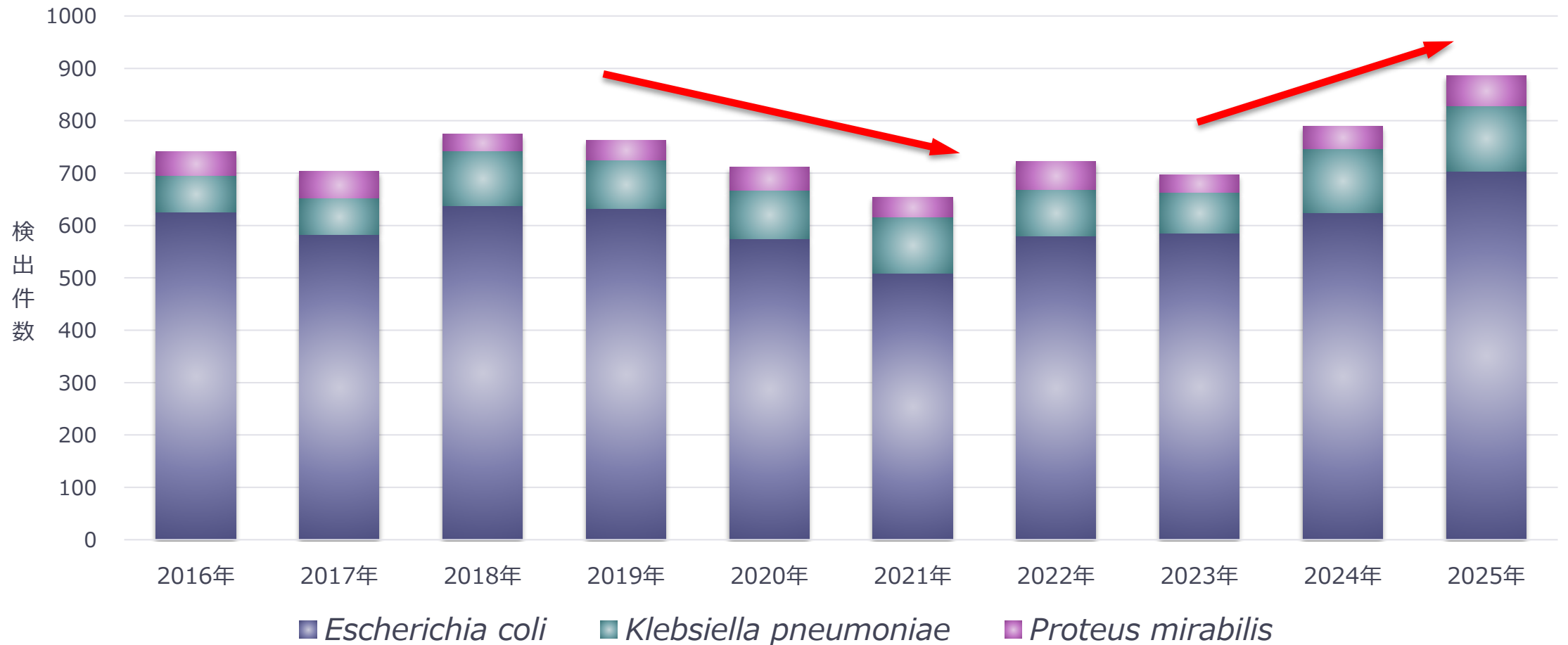
- CDIの院内発生率

$$\text{CDI院内発生率} = \frac{\text{院内発生件数} \times 1,000}{\text{在院患者延数}}$$

# 手作業によるESBL産生菌の集計

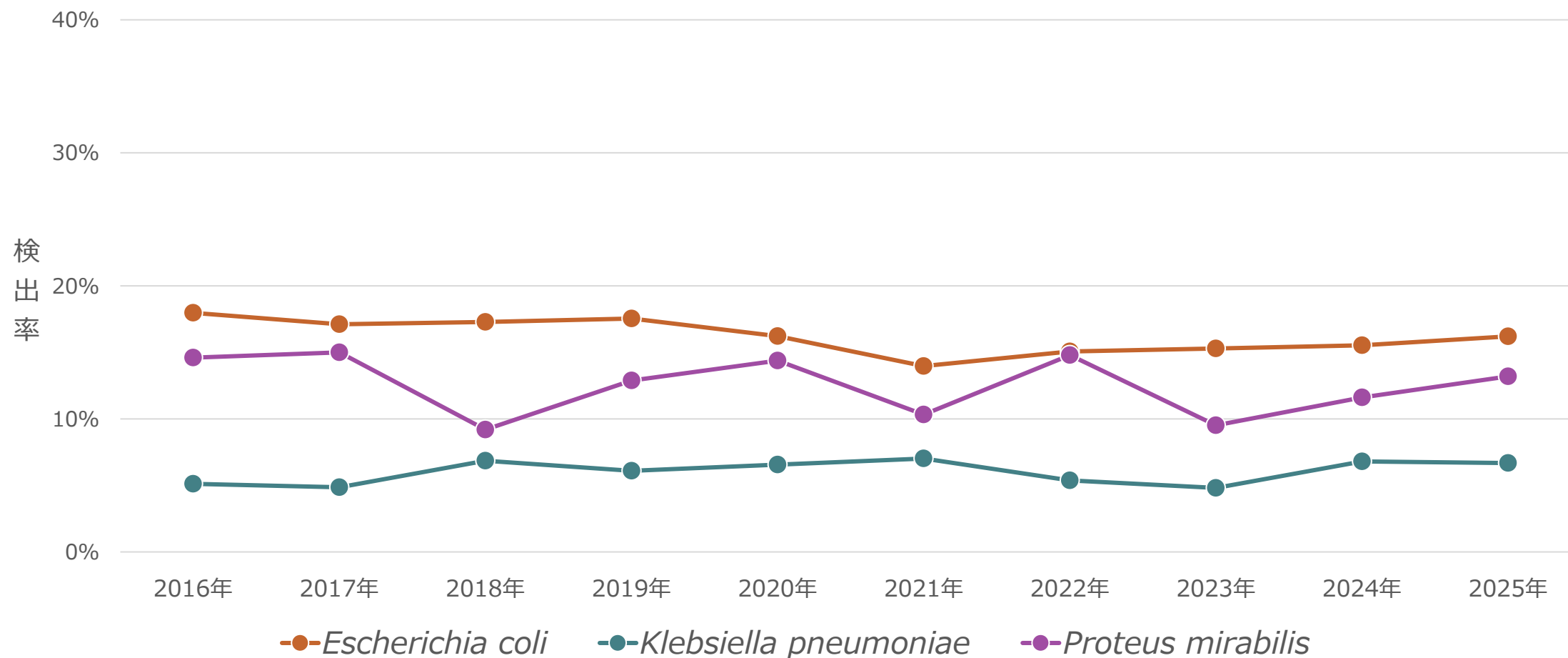
# ESBL産生菌検出状況

ESBL産生菌の検出件数（全施設）

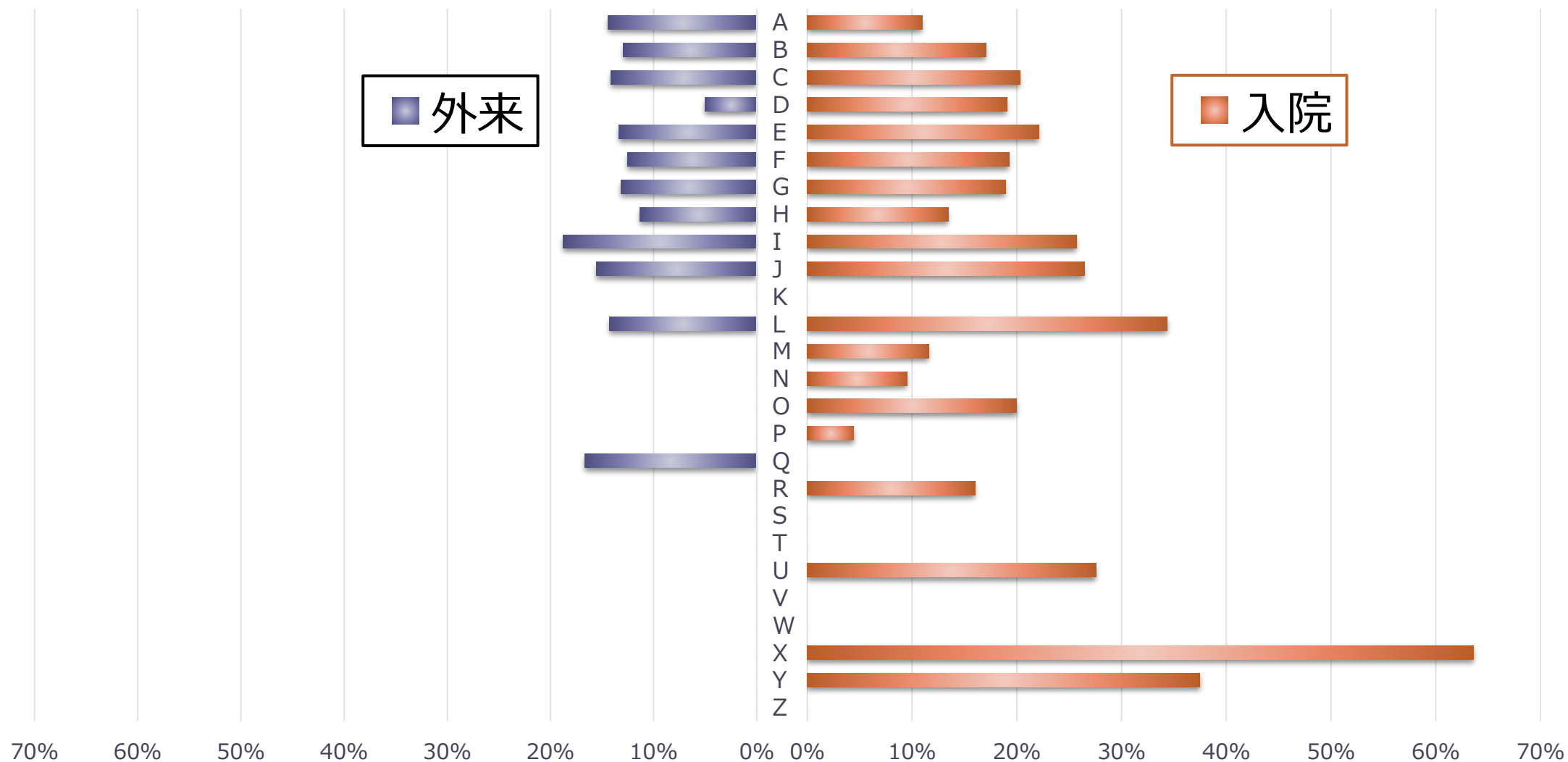


# ESBL産生菌検出状況

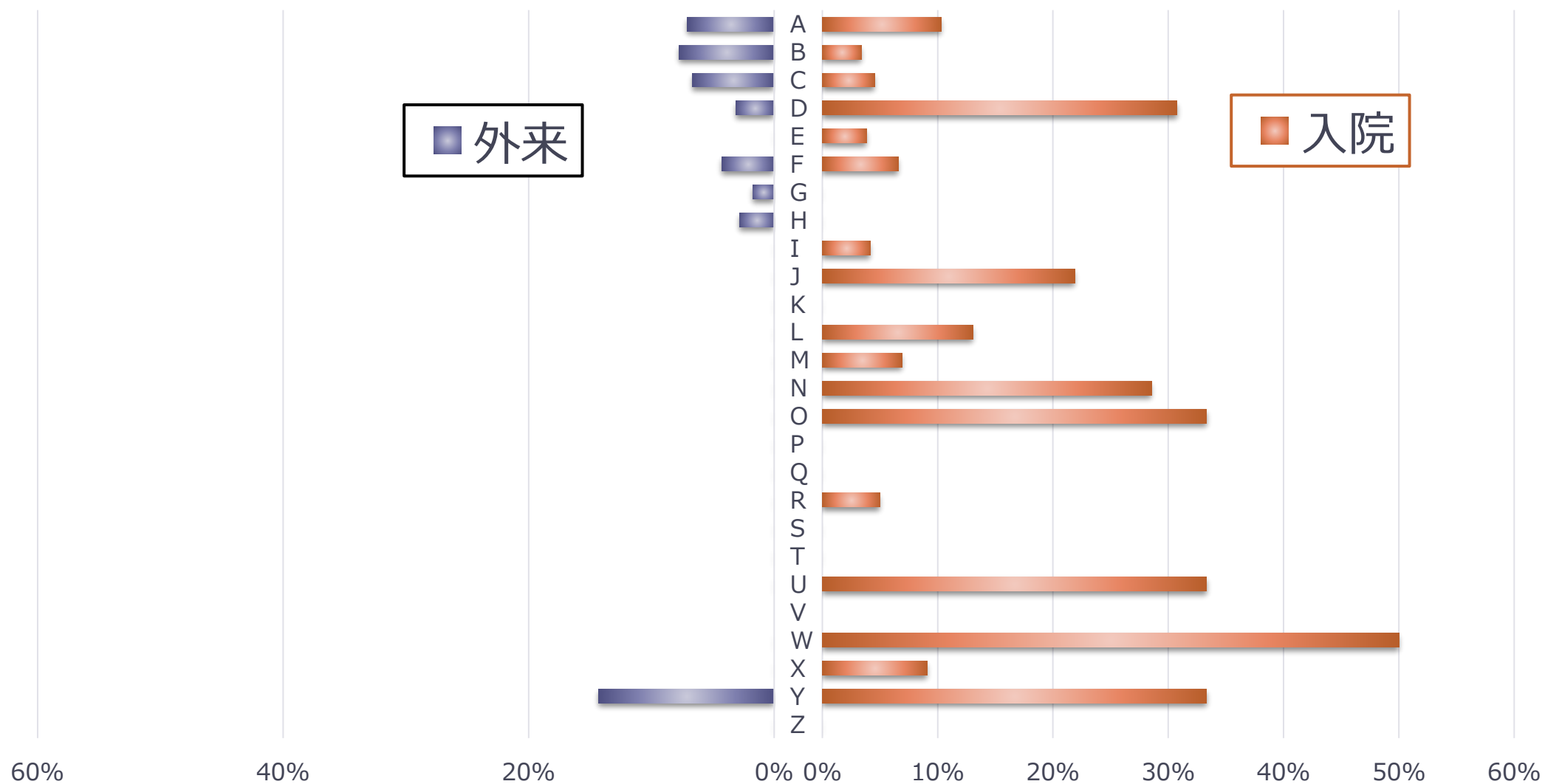
ESBL産生菌の検出率（全施設）



# 施設別ESBL産生菌検出状況 *Escherichia coli* (2025年)

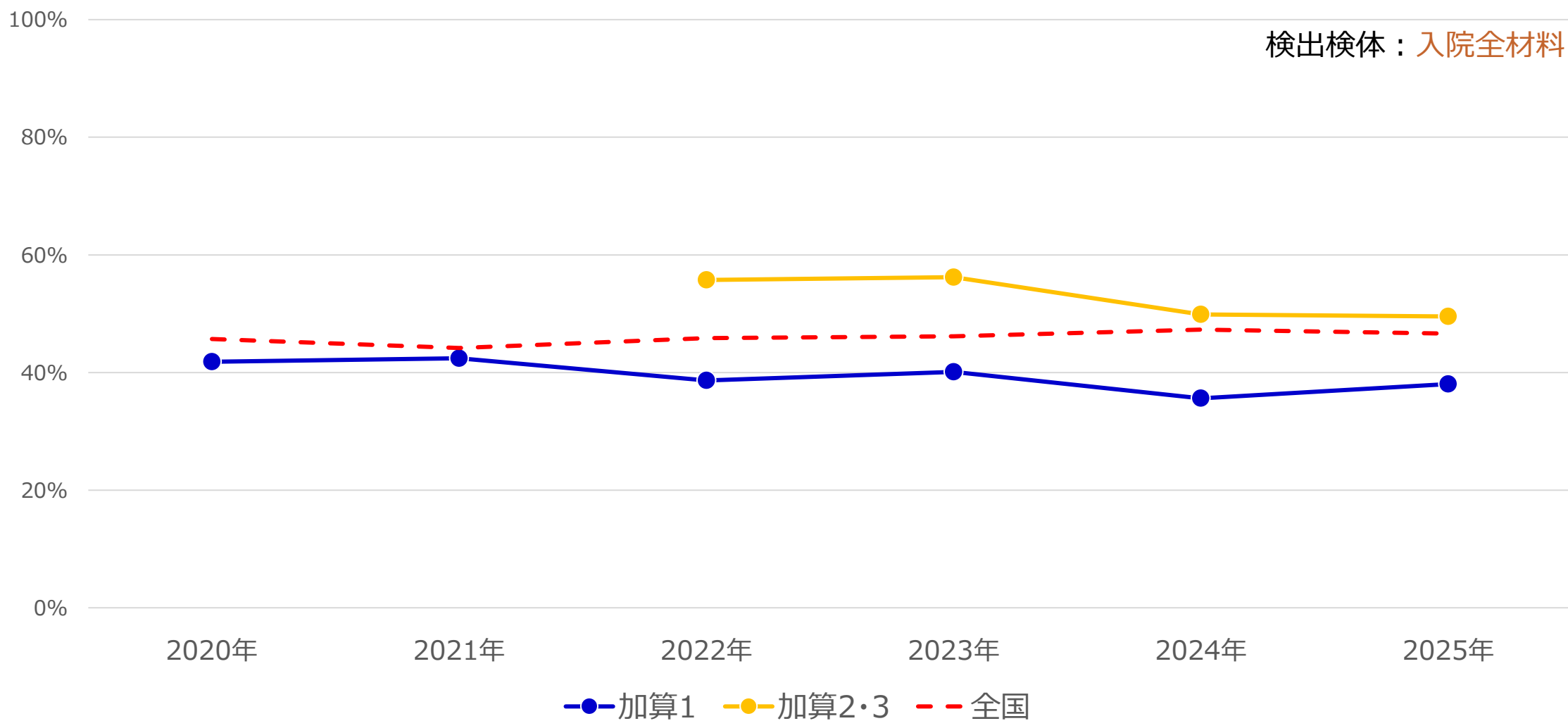


# 施設別ESBL産生菌検出状況 *Klebsiella pneumoniae* (2025年)



# J-SIPHEによる集計

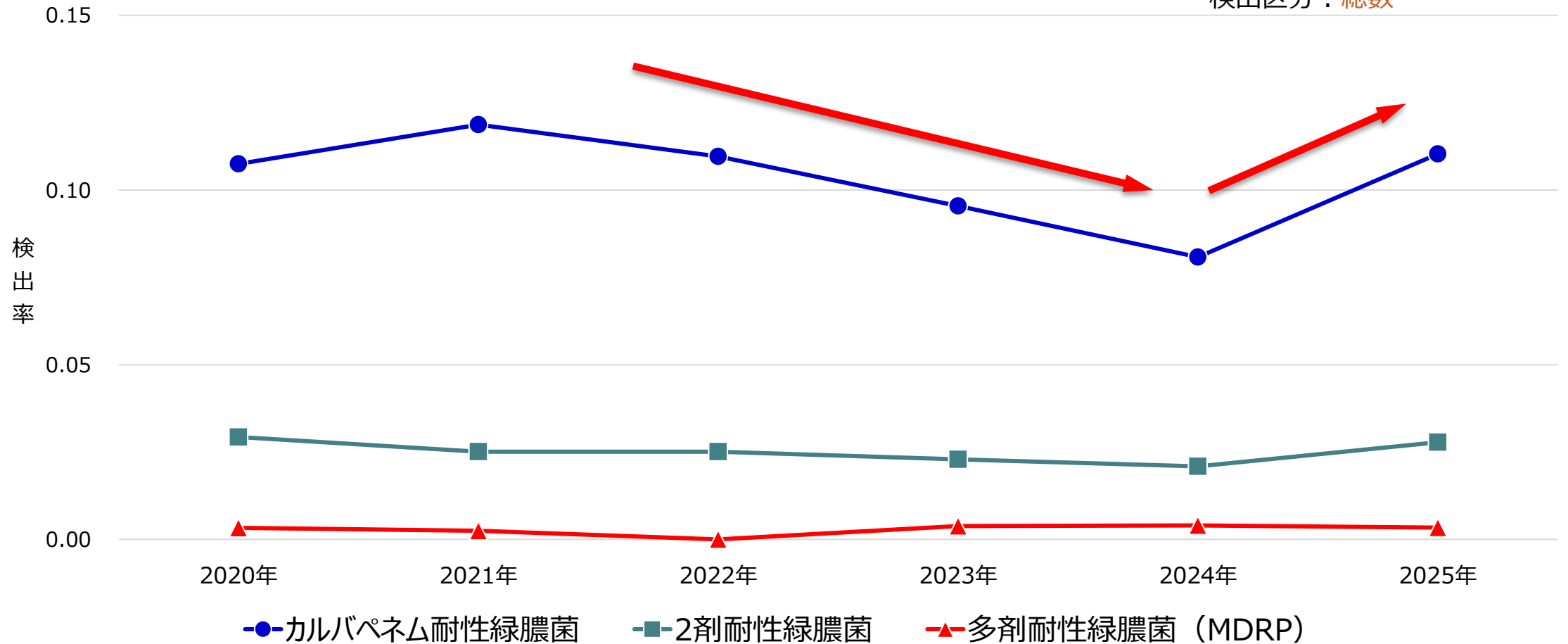
# 入院患者におけるMRSA分離率



# 耐性菌検出率（全施設）

*Pseudomonas aeruginosa*

出力内容：主要菌耐性菌検出率  
病棟区分：全て  
検出区分：総数

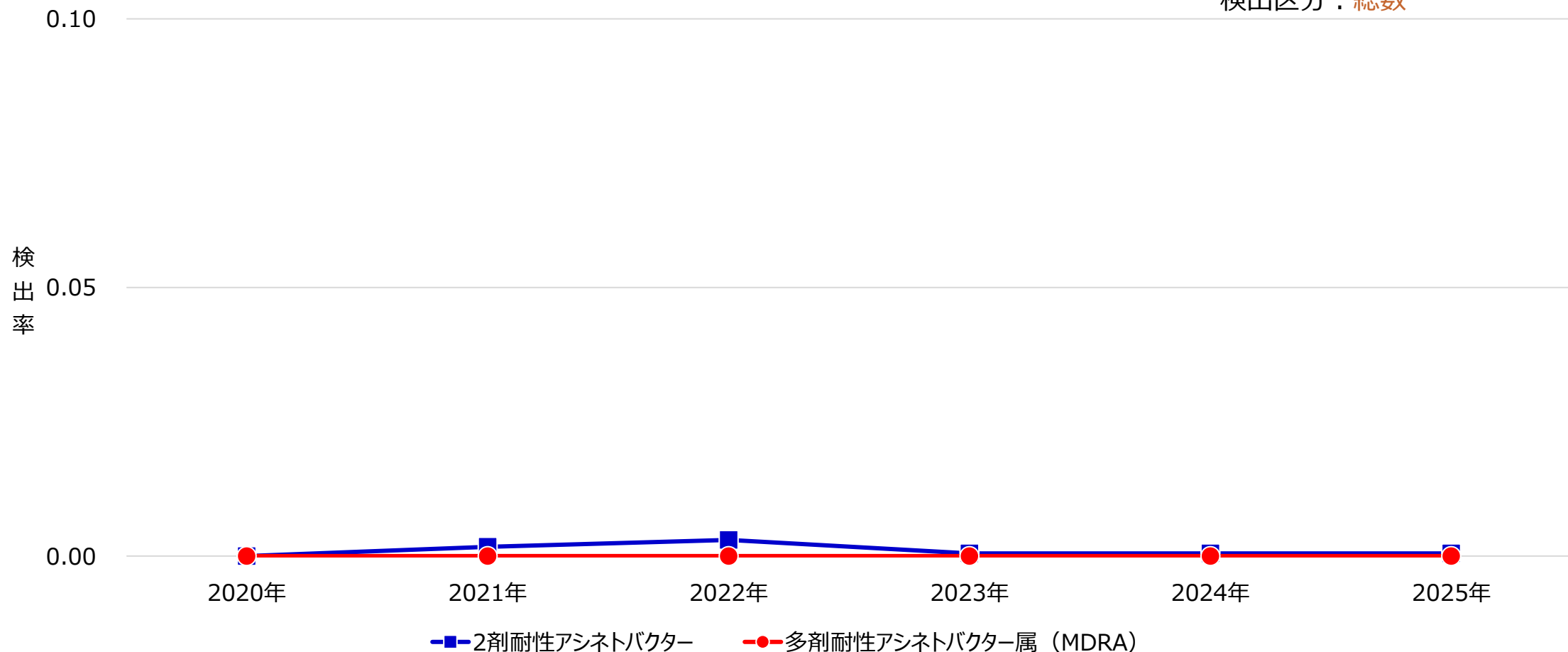


検出率：検出数÷在院患者延数×1,000

# 耐性菌検出率（全施設）

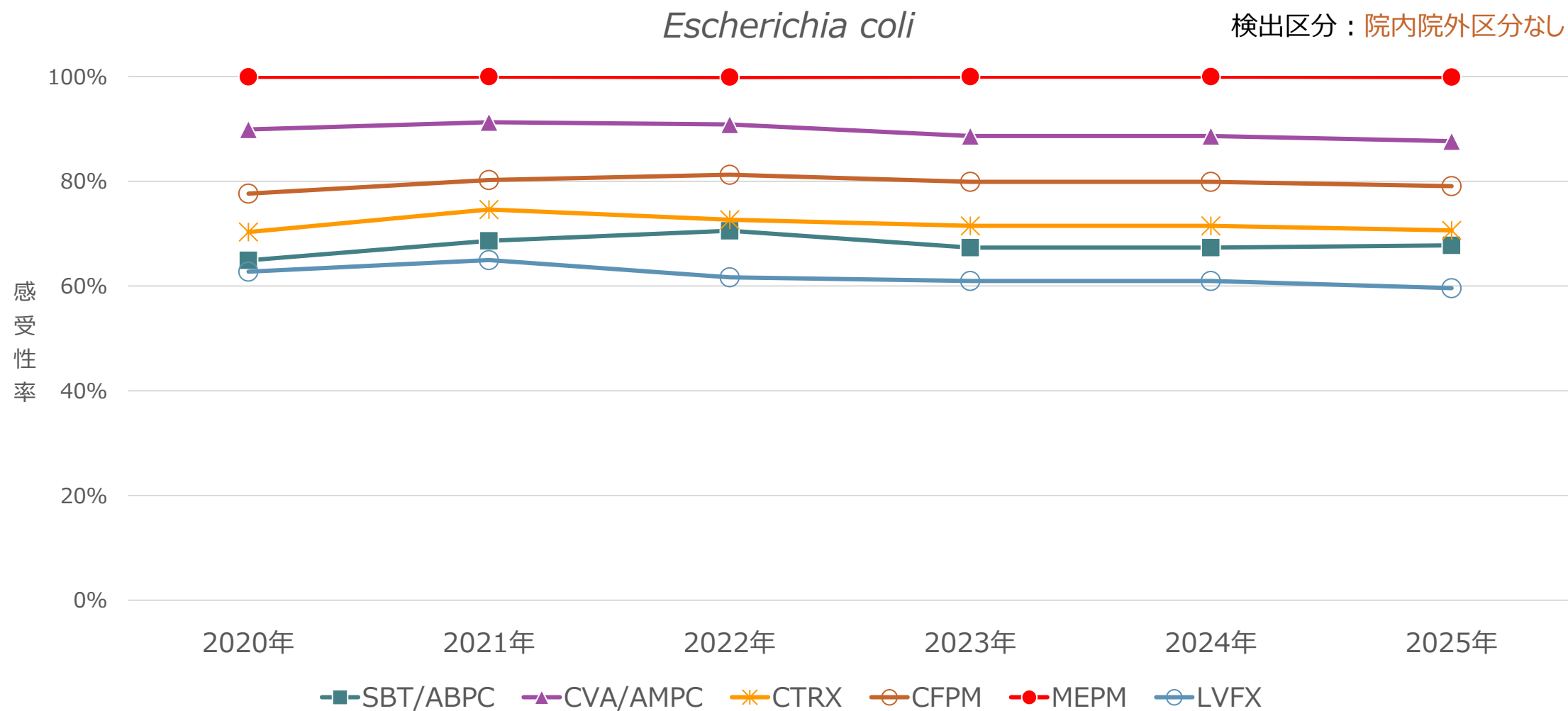
*Acinetobacter* sp.

出力内容：主要菌耐性菌検出率  
病棟区分：全て  
検出区分：総数



検出率：検出数÷在院患者延数×1,000

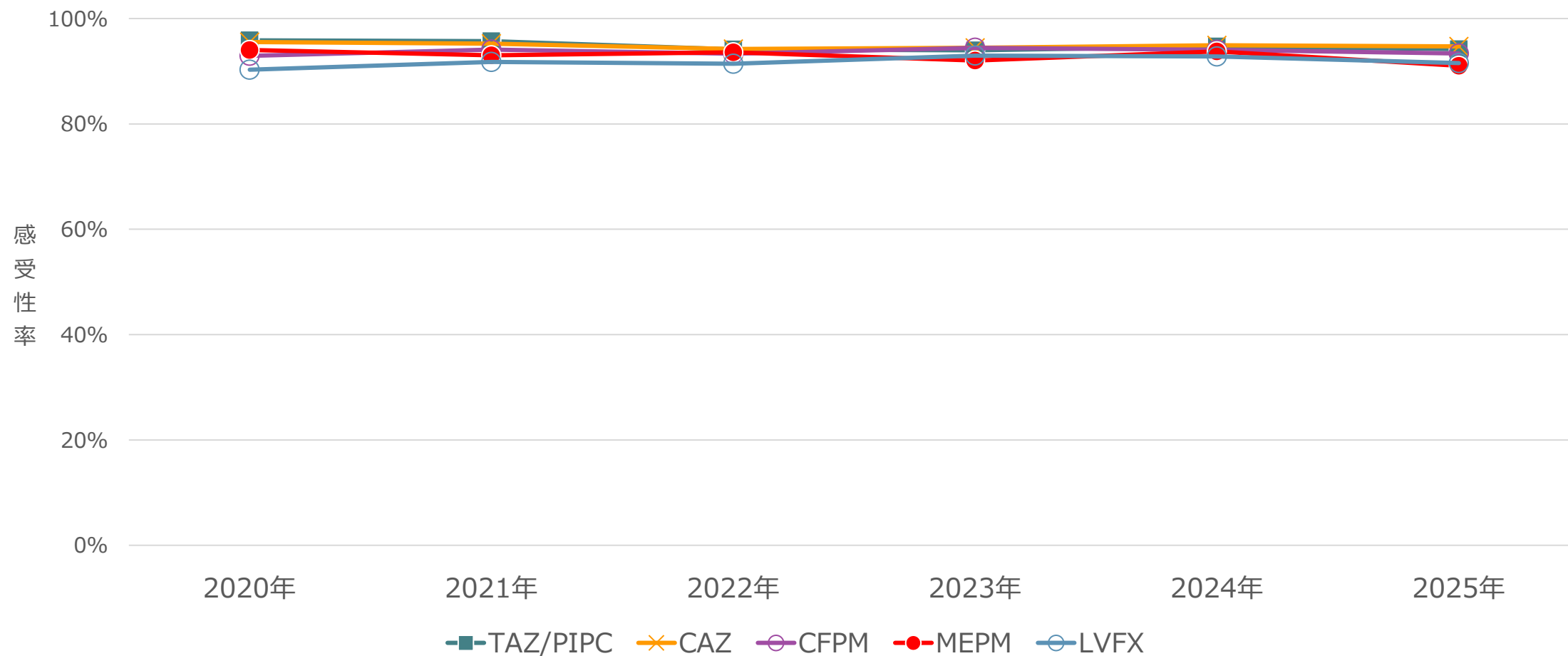
# 菌種別薬剤感受性率（全施設）



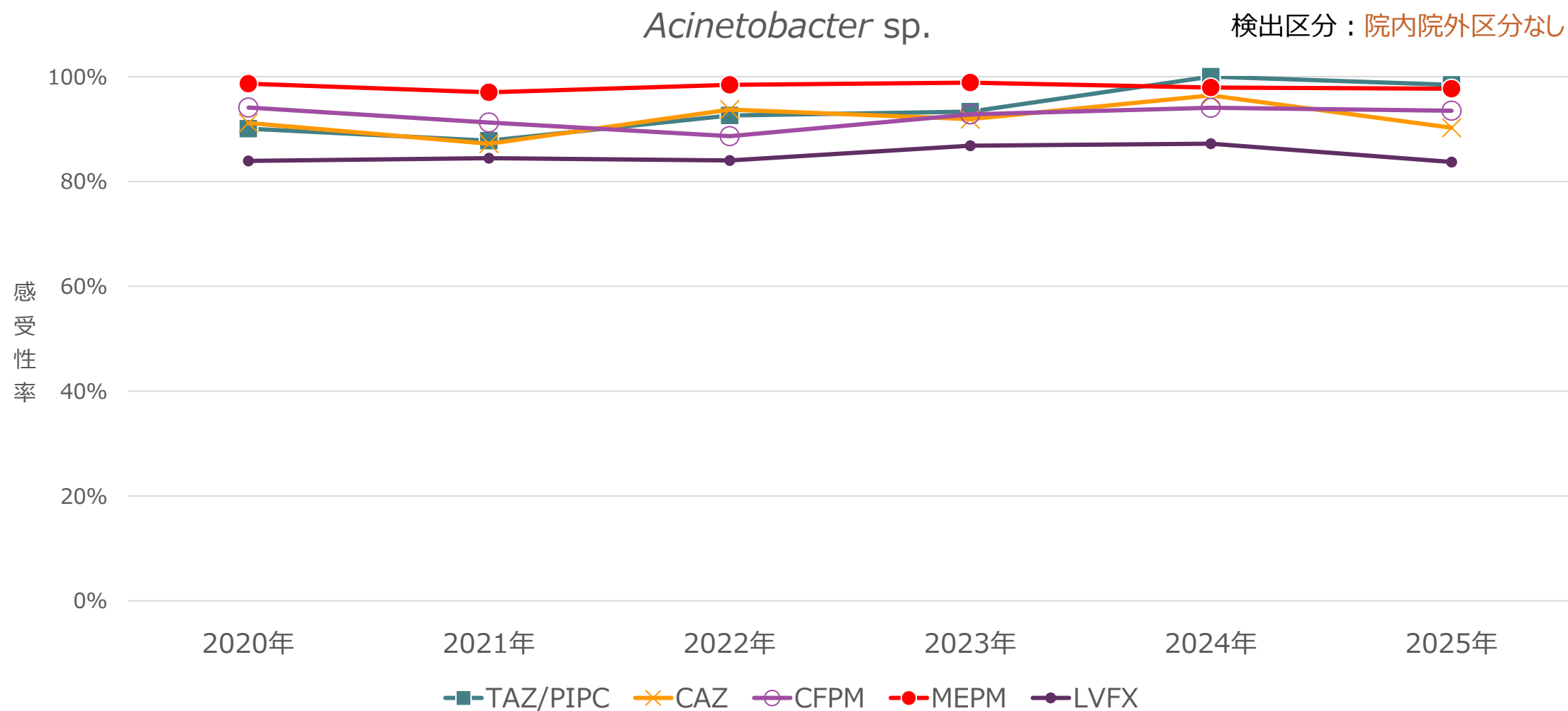
# 菌種別薬剤感受性率（全施設）

*Pseudomonas aeruginosa*

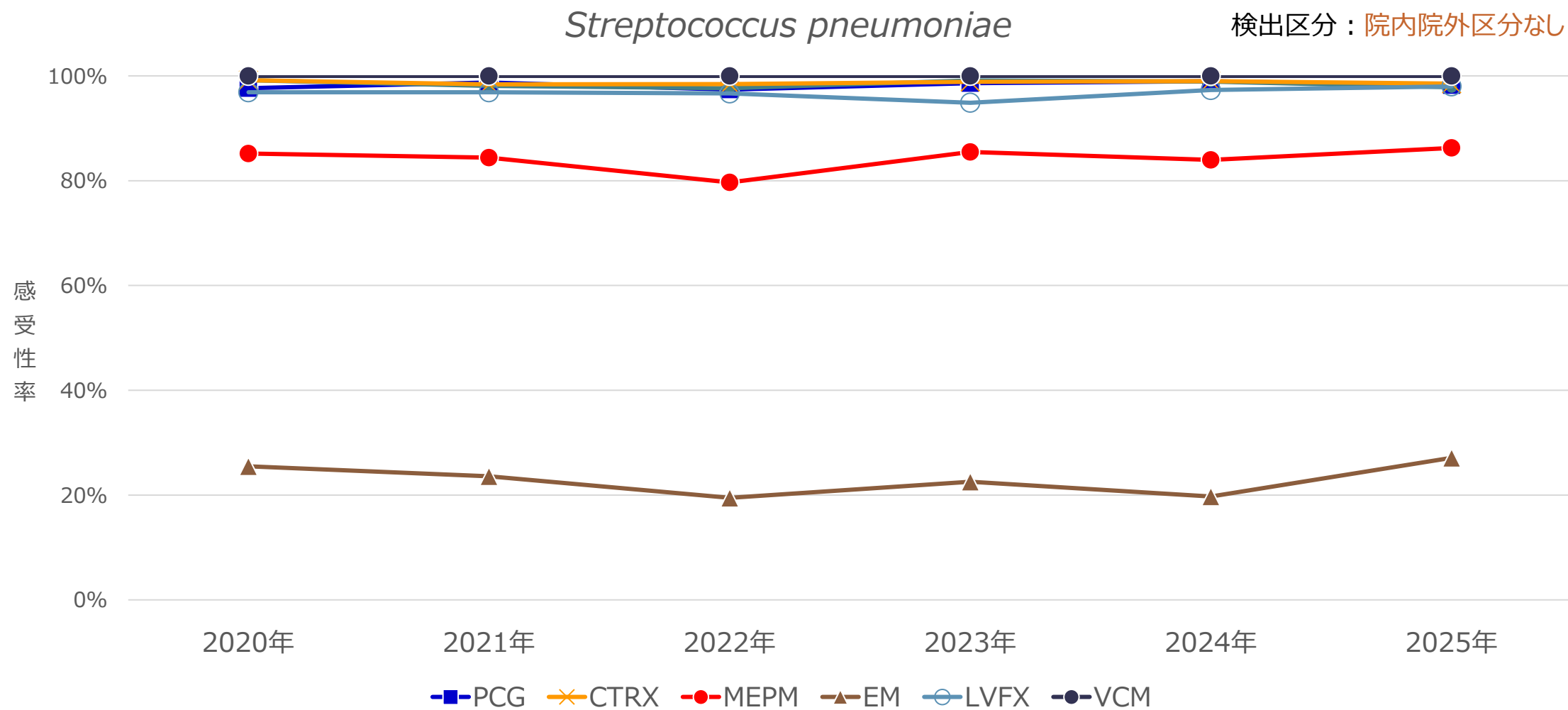
検出区分：院内院外区分なし



# 菌種別薬剤感受性率（全施設）



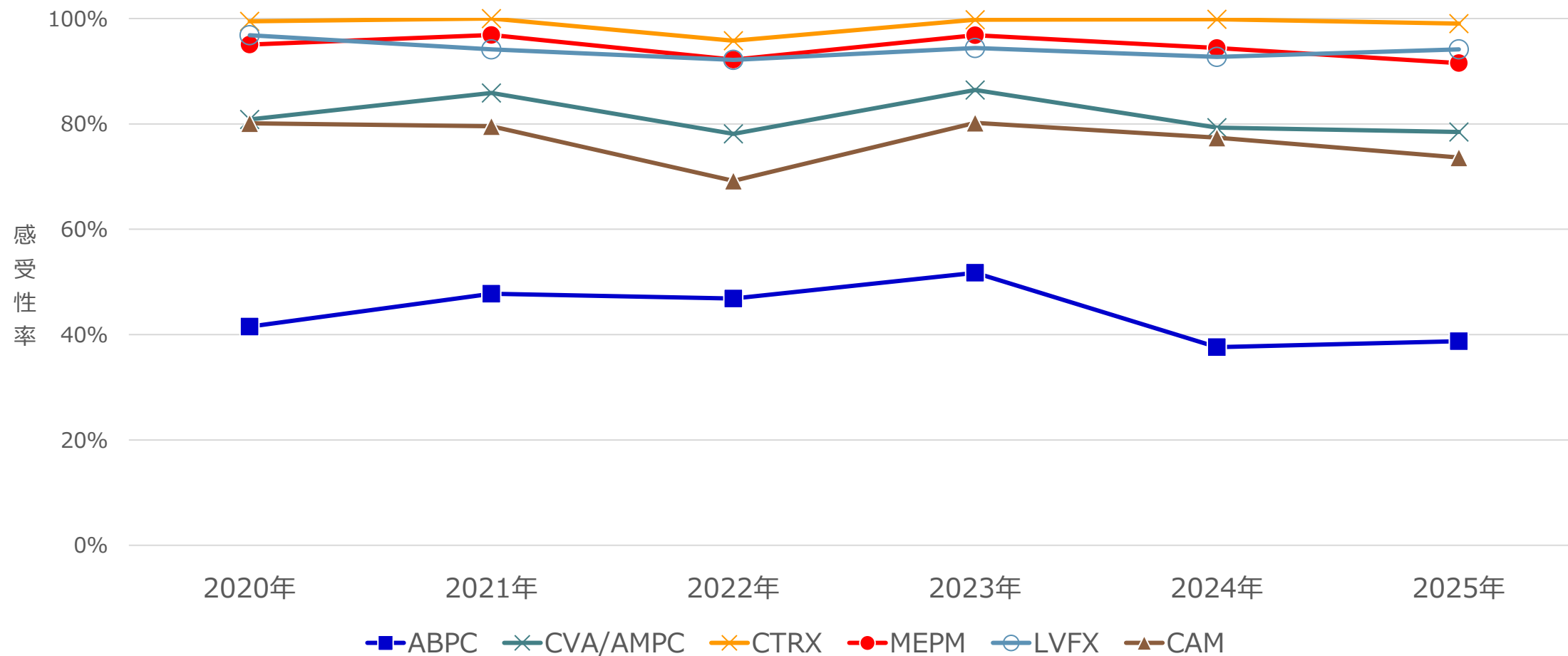
# 菌種別薬剤感受性率（全施設）



# 菌種別薬剤感受性率（全施設）

*Haemophilus influenzae*

検出区分：院内院外区分なし



# 薬剤耐性（AMR）アクションプラン成果指標

# 浜松地区における薬剤耐性率の現状

J-SIPHEのrawデータより算出

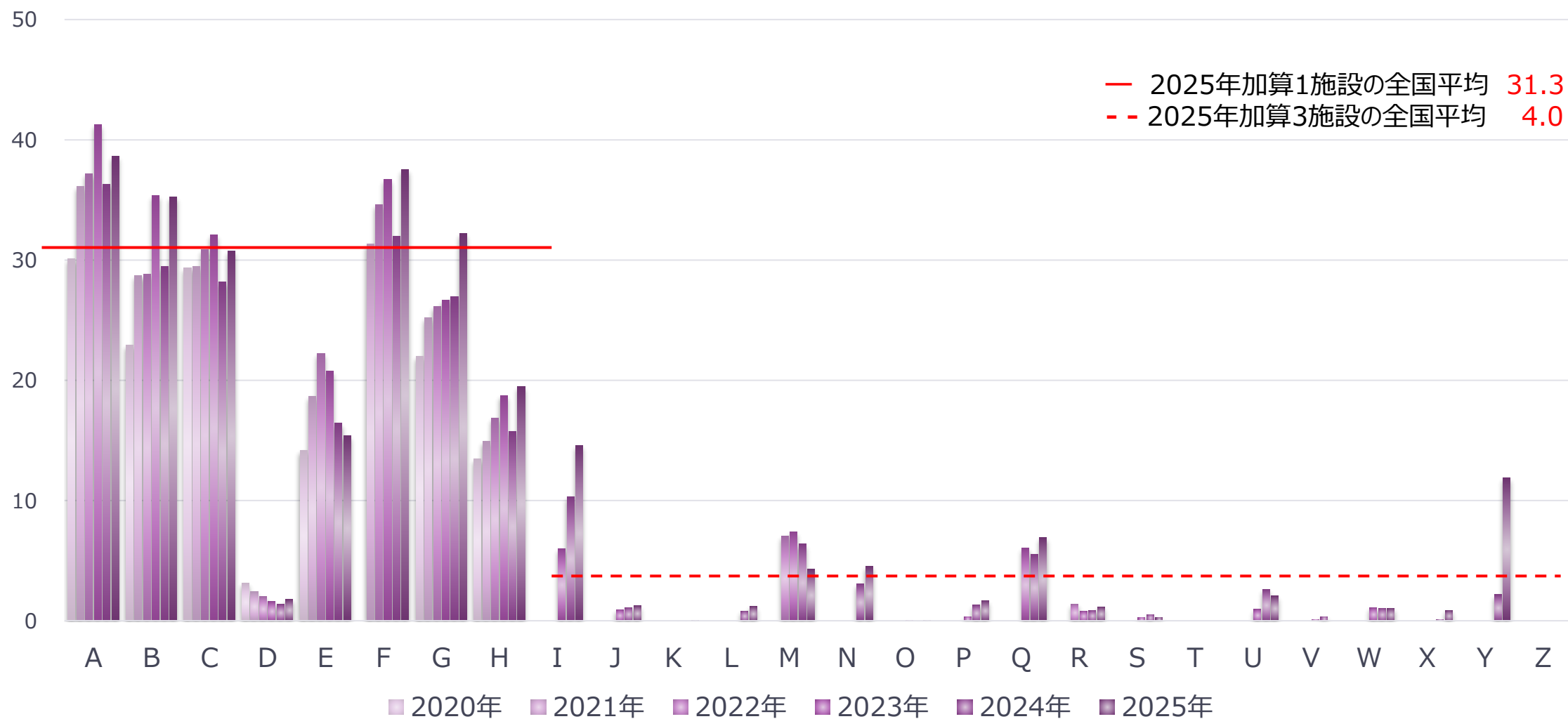
## 微生物の薬剤耐性率

	指標	2027年 (目標値)	2024年 浜松地区	2025年 浜松地区
ヒ ト に 関 し て	バンコマイシン耐性腸球菌感染症の罹患数	80人以下	12件 	<b>0件</b> (全検体)
	黄色ブドウ球菌のメチシリン耐性率 (血液検体)	20%以下	34.6% 	<b>34.9%</b> (血液)
	大腸菌のフルオロキノロン耐性率 (尿検体)	30%以下	39.6% 	<b>40.4%</b> (全検体) ※
	緑膿菌のカルバペネム耐性率 (血液検体)	3%以下	12.7% 	<b>16.0%</b> (全検体) ※
	大腸菌・肺炎桿菌のカルバペネム耐性率	0.2%以下	大腸菌 0.1%  肺炎桿菌 1.0% 	<b>0.2%</b> (全検体) ※ <b>1.2%</b> (全検体) ※

※ 緑膿菌・大腸菌・肺炎桿菌の各耐性率は、「菌別感受性」rawデータよりフルオロキノロン耐性は「LVFX」、カルバペネム耐性は「IPM/CS」にそれぞれ感受性でない件数と、感受性試験実施件数から算出。

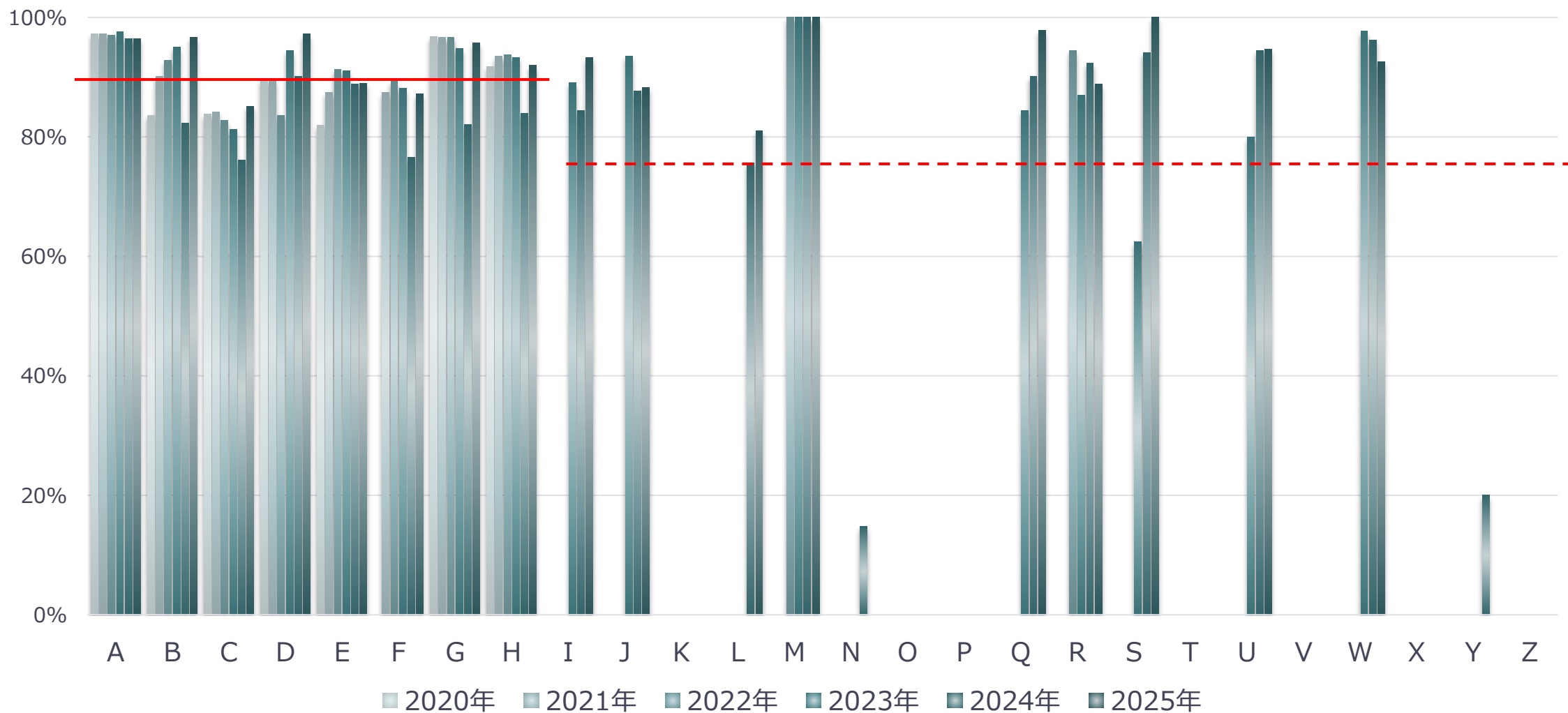
# 血液培養検査の実施状況

# 施設別血液培養の提出率 (15歳以上)



# 施設別血液培養の複数セット率（15歳以上）

— 2025年加算1施設の全国平均 90.6  
- - 2025年加算3施設の全国平均 76.5



# CDI院内発生状況

# 施設別CDI院内発生率

